# コンパクト　7HD
# 取扱説明書

株式会社タイムズコーポレーション
製造元：Optelec

この度はコンパクト7HDをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく、安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～10ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書と共に大切に保管してください。

# もくじ


1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
2. 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・4
3. ご注意ください・・・・・・・・・・・・・・11
4. 内容物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
5. 各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・14
6. 各部の操作方法と機能・・・・15
7. その他の機能・・・・・・・・・・・・・21
8. 実際に使用してみる・・・・・・23
9. メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・27
10. お手入れの方法・・・・・・・・・・43
11. 使用上のご注意・・・・・・・・・・45
12. 廃棄の際のご注意・・・・・・・46
13. 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
14. 保証とアフターサービス・・・48
15. お客様相談室・・・・・・・・・・・・・51

# １．はじめに

この度は、コンパクト　7HDをご購入頂き、ありがとうございます。この商品は Optelec 社 (オランダ)の拡大読書器です。
文章や写真を、7インチの画面に約 2.3 倍～約 24 倍に拡大して表示することができます。

本機は、いろいろな場所で、シンプルかつ快適に使えることを重視して設計されています。

疑問点や不明点等があれば、この取扱説明書の最後のページに記載しております、弊社お客様相談室か、ご購入いただいた販売店までお問い合わせください。

# 2．安全上のご注意

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただいてから本文をお読み下さい。

## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

| | |
|---|---|
| | 名称：注意<br>意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。 |
| | 名称：禁止<br>意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。 |
| | 名称：風呂場・シャワー室での使用禁止<br>意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。 |
| | 名称：接触禁止<br>意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。 |
| | 名称：分解禁止<br>意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。 |
| | 名称：強制<br>意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。 |
| | 名称：電源プラグをコンセントから抜け<br>意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。 |

# 警告

万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、
ただちに販売店に連絡して下さい。

# 警告

装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちにに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。
また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。

引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。

装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。
内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。

装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。

表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。

# 警告

風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。

露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。

ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。

ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など)、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。

ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。

# 注意

必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。

装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。

ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。

## 注意

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。

濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

# 3. ご注意ください

- 本機を落としたり、ぶつけたりしない。また、本機に強い圧力をかけない

- 磁気や電磁波が発生するところ（電子レンジやテレビなど）からは、できるだけ離れて使う。磁気や電磁波の影響で画像が乱れることがあります

- 異常に温度や湿度が高くなるところ（真夏の車内やトランクなど）に放置しない。製品の破損や故障の原因になります

- 必ず付属のコード、ケーブルを使用してください。また、コード類は無理に引っ張ったり曲げたりしますと、断線の原因になります。コードを外す際はプラグ部分をもって、引き抜いてください

- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使う際は、本機にかからないようにしてください。外装ケースの変質や塗装剥がれの原因になります

- ゴム製品やビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。外装に影響を与える可能性があります

- 液晶モニタを強く押さえないでください。画面にむらが出るなど、故障の原因になります。寒冷地などで本

機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニタが通常より少し暗くなる場合があります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります

- レンズ面を強く押さえないでください。レンズ破損の原因になります
- レンズを太陽に向けたまま放置すると、集光により故障の原因になります。屋外や窓際に置く際にはご注意ください
- レンズ表面に汚れがついた場合は、レンズの表面を柔らかい布で軽くふき取ってください
- AC アダプタを使用中、AC アダプタ内部で発振音がする場合がありますが、異常ではありません
- AC アダプタを使用中は AC アダプタが熱を持ちますが、異常ではありません。ただし、長時間ACアダプタに皮膚が触れないようにしてください
- 長時間使用しないときは、本機を涼しく湿気のない、なるべく温度が一定のところに保管してください。奨励温度は 15℃～25℃、奨励湿度は40%～60%です
- 押入れや戸棚に本機を保管する場合、乾燥剤（シリカゲル）を一緒にいれることをお勧めします

# 4. 内容物

パッケージの中に、以下の物が全て入っているかご確認ください。もし不足がある場合は、ご購入いただいた販売店にご連絡ください。

- 本体
- ソフトケース
- AC アダプタ（日本/アメリカ型）
- レンズクロス
- 保証書・ユーザー登録用紙
- 取扱説明書

# 5. 各部のなまえ

【上側面】

シャッターボタン

【左側面】

AC アダプタ接続口

【正面】

【右側面】

倍率変更ボタン

画面オープンボタン

電源ボタン

モード切換ボタン

【背面】

カメラ

照明 LED

## 6. 各部の操作方法と機能

■ AC アダプタ接続口（左側面）: 充電

付属の AC アダプタを、本体側面の「AC アダプタ接続口」につなぎます。

次に、電源コンセントにつなぎます。

充電が始まると、「AC アダプタ接続口」のすぐ下の LED が、オレンジ色に点灯します。このLEDが点灯している間は、充電中です。充電が終わると、LED が緑色に点灯します。LED が点滅する場合は、十分に充電できていない可能性があります。もう一度ACアダプタをつなぎなおしてみてください。

注意！充電には必ず付属の AC アダプタを使用してください。他の AC アダプタは、充電

池や本体を傷める可能性があり、最悪の場合発火する危険性があります。

電源ボタン

（画面下中央よりやや右より）：

長押しすると、電源の入り切りができます。

※工場出荷時の設定では、カメラモードで使用する場合は、このボタンで電源を入れる必要があります。

○　カメラ（背面・上部）：

800 万画素の高精密度な映像を撮影します。また、本機はオートフォーカス機能を搭載しており、カメラモード（閉じた状態）で約 1.2m 先のまでの対象物にピントが合います。

画面オープンボタン（画面下中央）

押すと、画面がせり上がり、デスクトップモードに切り替えることができます。同時に、電源が入ります（設定変更により、電源が入らないようにすることも可能です）。

モード切換ボタン（正面・左下）：

押すと、お好みのカラーモードに切り換えるがことができます。

・カラーモード

・ハイコントラストモード１：初期設定は白黒反転

・ハイコントラストモード２：初期設定は白黒

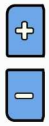
・ハイコントラストモード３：初期設定は黒地に黄色

・ハイコントラストモード４：初期設定は青地に黄色

## ○　照明 LED の点灯・消灯

モード切換ボタンを約３秒長押しすると、背面にある照明 LED の点灯と消灯を切り換えることができます。

※消灯時にモード切換ボタンを押すと、強制的に点灯します。



倍率変更ボタン（正面右下）:

＋ ボタンで拡大し、

－ ボタンで縮小します。

「デスクトップモード」で、約 2.3 倍～約 24 倍まで倍率を調節することができます。

本機を対象物から離すと倍率は下がります。

※注意：本機はウルトラワイドレンズを用い

て広い視野を確保しているため、倍率を最低倍率まで下げると、周辺が少しカーブを描いたように映りますが、故障ではありません。

シャッターボタン（上側面・右端）：

シャッターボタンを押すと“ピッ”という音がします。指を離さずに、そのままシャッターボタンを押し続けてください。焦点が合うと“ピッピッ”と2回音がします。

シャッターボタンを離してください。
撮影した静止画が表示されます。

撮った静止画は一時的に本機のメモリーに保存されます。それにより、静止画を以下のように調節できます。
＊倍率変更ボタンで、静止画の拡大率を変えることができます。
＊モード切換ボタンを押すと、カラーモードを変更することができます。
もう一度シャッターボタンを押すと、動画状態に戻ります。

注意：“ピッピッ”と効果音が2回鳴る前に静

止画ボタンを離すと、画像は保存されず、動画状態に戻ります。

効果音がならない設定（38 ページ）をしている場合は、撮影するときは画像保存が終了するまでの約2秒間（表示されるカメラマークが消えるまで）、シャッターボタンを押し続けてください。

## 7. その他の機能

### ○ 待機モードと自動電源オフ機能

本機を、何も操作せずに2分間放置すると、自動的に待機モードとなり、画面と照明 LED が消灯します。待機モードの時は、何かボタ

ンを押すと通常の状態に復帰します。

　待機モードに入ってさらに4分間経過すると、自動的に電源が切れます。再度起動するには、電源ボタンを押してください。

※上記の時間（待機モードまでの放置時間・自動で電源が切れるまでの放置時間）は工場出荷時の設定です。

　メニュー画面の「Power」で好みの時間に設定変更することができます。

○　電池残量の警告

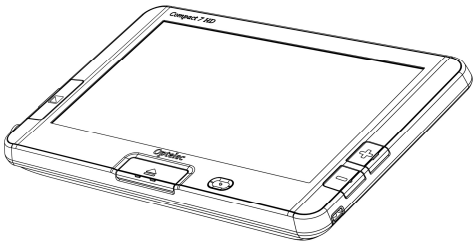
電池残量が5%を切ると、1 分毎に充電警告マークが 2 秒間表示され、ビープ音が鳴ります。その場合はできるだけ早く充電し

てください。電池が完全に無くなりますと、自動的に電源が切れます。

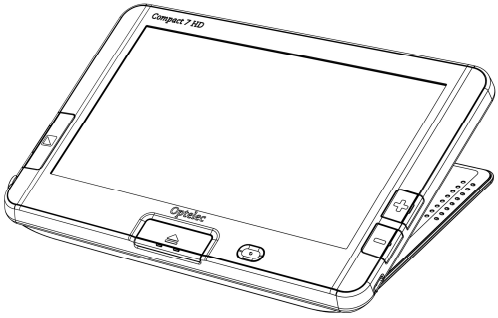
　電池がなくなった場合はP15に従って充電してください。

## 8. 実際に使用してみる

本機は、画面中央下にある「Optelec」のロゴが上向きになる状態が正しい向きです。




【カメラモード】




【デスクトップモード】

本機は、カメラモードとデスクトップモードの2通りの使い方ができます。

○　カメラモード:

本機の画面を閉じたまま本機を持ち上げ、背面側を見たいものに向けて、画面に映像を表示させます。本機をかざして 1.2m以内の離れた対象物を見るのに便利です。

○　デスクトップモード:

画面オープンボタンを押すと、画面が起き上がった「デスクトップモード」という形状になります。卓上で読書がしやすい形状です。

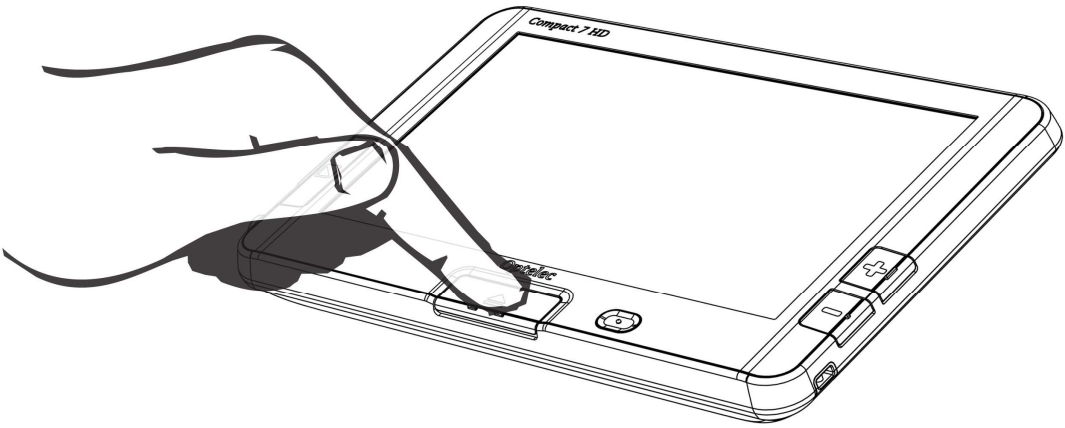
## 画面モードの切換

★　カメラモードからデスクトップモードにするときは、以下の手順で行ってください。

注意：落下事故を防ぐために、操作は、必ずテーブルなどの平らな台の上に置いた状態で行ってください。持ち上げた状態で画面モードを切り替えると、反動で落下させる恐れがあります。

1. 画面オープンボタン（画面下中央）と電源ボタン（画面中央下やや右より）が手前に来るように本機を向け、平らなところに置いてください。

2. 画面オープンボタンを押してください。すると、画面がせり上がり、電源が入ります（工場出荷時の設定の場合）。



# 9. メニュー

メニューでできること:

充電池の状態とファームウェアバージョンの確認

※電池残量マークおよび%は、多少の誤差があります。

画面の明るさの変更

電源の入り切りや、待機状態の時間などの設定変更

効果音の入り切り

被写体を照らすライトの点灯／消灯の切換

ハイコントラストモード（１～４）の色の変更

工場出荷状態にリセット

○　メニューの画面起動：

メニュー画面を表示させるときは、倍率変更ボタンの＋と－を両方、同時に、約１秒間押します。

○　メニュー画面での操作：

倍率変更ボタンで、メニュー項目の移動ができ、モード変更ボタンで、メニュー項目を選択します。選択項目は、倍率変更ボタンで変更

できます。

## ○　メニュー画面の終了

メニュー画面を終了する時は、倍率変更ボタンを同時に長押してください。

**※メニューで変更したことが映像に反映されない場合は、一度電源を切り、もう一度電源を投入してください。**

### メニュー項目：information

このメニューでは、充電池の残量やファームウェアバージョンを確認することができます。
設定を変更することはできません。
メニュー項目の１番最初に表示されます。

## メニュー項目：brightness

このメニューでは、画面の明るさを変更することができます。

- メニュー画面を開いて倍率変更ボタンで「brightness」を表示させます。
- モード変更ボタンを押して選択します。
- 倍率変更ボタンで画面の明るさを5段階で変更します。初期設定は[5]です。
- モード変更ボタンを押すと、選んだ設定が保存され、メニューを終了します。

## メニュー項目：power

このメニューには、サブメニューがあります。

### 待機時間設定（待機（省電力）モード）【standby】

本機は電力節約のための待機（省電力）モードという機能があり、このメニューでは、待機モードに入るまでの放置時間を設定できます。待機モードに入った場合、「モード切換」または「倍率変更」のボタンを押すと通常の状態に戻ります。

初期設定では、2分間に設定されています。

※周りの明るさが変化する場合は、待機モードに入りません。

設定方法：

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「Power」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「standby」を、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで好みの時間を選び、モード変更ボタンを押しますと、設定が保存され、メニューを終了します。
- 「disabled」を選ぶと、待機モードはオフとなります。

## 動電源オフ設定

## (power off)

本機を一定時間何も操作せずに放置した場合に、自動で電源が切れるまでの時間を設定することができます。初期設定では、4分に設定されています。初期設定の場合、待機時間が2分で設定されておりますので、2分放置して待機モードに入り、さらに4分間放置すると電源が切れる、ということになります。

設定方法:

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「power」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- さらに倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「power off」をモード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで好みの時間を移動し 、カラーモード変更ボタンで選択しますと、設定が保存され、メニューを終了します。なお、「disabled」を選びますと、自動電源オフ設定はオフとなります。

## デスクトップモード連動の電源設定（open）

本機をデスクトップモードにする（画面を開ける）ことと連動して電源が入るように設定することや、逆に電源が入らないように設定することができます。初期設定では、電源が入る「power on」に設定されています。

設定方法：

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「Power」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「open」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。

- 倍率変更ボタンで「power on」か「no action」を表示させ、モード変更ボタンで選択すると、設定が保存され、メニューを終了します。
  「no action」を選ぶと、デスクトップモードにしたときに、電源が入らなくなります。

## カメラモード連動の電源設定（close）

デスクトップモードからカメラモードにする（画面を閉じる）ことと連動して電源が切れる設定や、逆に電源が切れないように設定することができます。

初期設定では、電源が切れる「power off」に

設定されています。

設定方法:

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「Power」という項目を表示し、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「close」で、モード変更ボタンを押し選択します。
- 倍率変更ボタンで「power off」か「no action」を選び、モード変更ボタンを押しますと、設定が保存され、メニューが終了します。「no action」を選ぶと、画面を

閉じる時に、電源が切れないようになります。

## メニュー項目：beep

このメニューでは、効果音（ビープ音）を、鳴らすか、鳴らさないかを設定します。
初期設定では、鳴る「on」に設定されています。

設定方法：

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「beep」を表示し、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで、「on」か「off」を選び、

モード変更ボタンを押しますと、設定が保存され、メニューが終了します。

## メニュー項目：light

このメニューでは、カメラモードでの背面の照明 LED を点灯させるか、消灯するかを設定します。初期設定では、点灯する「on」に設定されています。

設定方法：

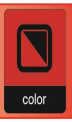
- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「light」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで項目を切り換えて、

「on」か「off」を選び、モード変更ボタンを押すと、設定が保存され、メニューが終了します。

※ 「on」に設定しているとき、モード変更ボタンを長押しすると、照明 LED の点灯／消灯を切り換えることができます。

※ 「off」に設定していると、カメラモードでは点灯しません。

## メニュー項目：color




本機は、4つのハイコントラストモードがあり、背景と文字の色を設定で変更することが

できます。なお、ハイコントラストモード（１～４）の内、２、３、４は表示しない「disabled」を選ぶことができます。

設定方法：

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「color」を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- さらに倍率変更ボタンで変更したいハイコントラストモード（１～４）を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで好みの組み合わせを選び、モード変更ボタンを押すと、設定が保存され、メニューが終了します。尚、２、３、４については、「disabled」を選ぶと、

そのモードが表示されなくなります。

メニュー項目：reset


このメニューでは、全ての設定を、初期設定（工場出荷時の状態）に戻すことができます。

設定方法：

- メニュー画面を開き、倍率変更ボタンで項目を切り換えて、『reset』を表示させ、モード変更ボタンで選択します。
- 倍率変更ボタンで項目を切り換えて、「yes」か「no」を選び、モード変更ボタンで選択します。

  「yes」の場合は、全ての設定が初期状

態に変更されます。「no」の場合は、設定は変更されずに、メニューを終了します。

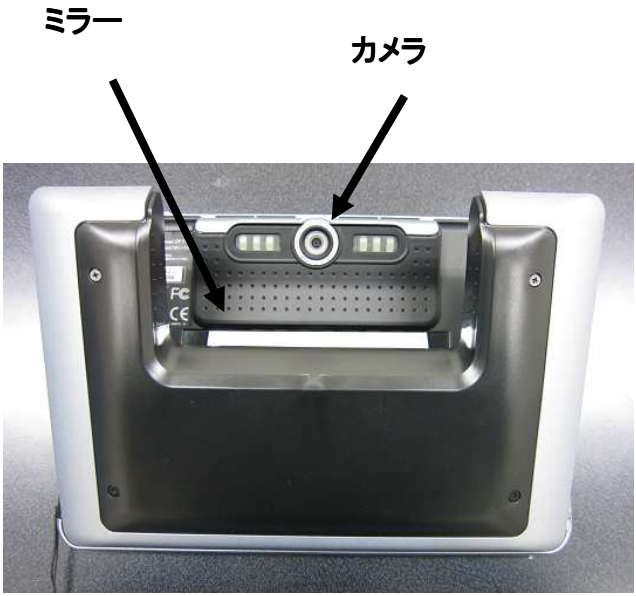
## 10. お手入れの方法

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。柔らかい乾いた布でほこりや指紋を拭いてください。ディスプレイ専用のクリーンキットなどをご使用の際は、その注意書きに従ってください。溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装が剥がれたりする可能性があります。

※カメラとミラーの掃除を定期的に行ってください！

安定した正常な映像を表示させるために、背

面のカメラレンズとミラーをきれいな状態に保ってください。カメラレンズが汚れていると、画像が乱れたり、焦点が合わなくなることがあります。また、ミラーをきれいな状態に保つことで、画像が暗くなることや斑点などの模様が映るなどの不具合を防ぐことができます。



# 11. 使用上のご注意

## 完全放電後の電源について

画面が点かない状態までバッテリーの電気を使い切ってしまった場合、再充電を行っても画面オープンボタンでは自動的に電源が入らない場合があります。
その場合は、初回は電源ボタンで電源を入れてください。その後は画面オープンボタンでも自動的に電源が入るようになります。

## 電源投入後、画面が止まってしまった場合

電源投入後、電池マークが出たまま画面が

止まってしまった場合は、電源ボタンを長押しし、電源を一度切ってください。
再度電源を入れれば正常に起動し使用出来ます。

## 12. 廃棄の際のご注意

本体およびバッテリを廃棄する際は、お住まいの自治体の規則にしたがって、正しく廃棄してください。

# 13. 仕様

| | |
|---|---|
| 倍率 | 約 2.3 倍～約 24 倍 |
| カラーモード | カラー・白黒反転・白黒・黒黄・青黄（カラー以外は設定で変更可） |
| 液晶 | 7 インチTFTモニタ |
| 外形寸法 | 19.0×13.0×2.67 ㎝ |
| 電源 | ACアダプタ（12V/2A）、バッテリ |
| バッテリ | リチウムイオンバッテリ<br>約 3.5 時間充電<br>約 4.5 時間連続使用 |
| 重量 | 640g |
| 奨励使用温度 | 10℃～35℃ |

※仕様は、予告なく変更されることがあります。

# 14. 保証とアフターサービス

1. 修理、お取扱い、お手入れなどのご相談
   アフターサービスについては、お買い上げの販売店または株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にお申し付けください。
2. 保証内容は、別添付の保証書に準拠します。保証書にお買い上げ日、販売店名が記入されていることをお確かめください。
3. 保証対象は本体のみで、バッテリなどの消耗品や、AC アダプタなどの付属品は保証対象ではありません。
4. 人工照明の下で本機を使用する場合、画面に縞模様が表示される場合があります。

これは照明と本機内蔵カメラの周波数が同期するために起こる現象で、故障ではありません。

5. 保証期間中の液晶モニタの不良画素について、10 個以下の不良画素は保証対象ではありません。
6. 修理を依頼される際は、「使用上のご注意」をはじめ、取扱説明書の内容を再度ご確認いただき、なお異常のある場合は、必ず本体への電源供給を停止し、本体の電源を切ってから、お買い上げの販売店にまたは株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にご連絡ください。
7. 不具合や修理のご連絡をいただく際は、

ご住所、お名前、製品名、ご購入日、不具合内容、不具合が発生した際の状況などを、できるだけ詳しくお伝えください。

8. 修理をご依頼いただく際は、本体の電源を切り、製品に保証書を添えてご持参もしくは送付してください。
9. 修理料金は、技術料、部品代、送料、出張料などで構成されています。技術料は故障箇所の診断、修理および部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。送料は、修理品を返送する際などにかかる費用です。出張料は、製品のある場所にスタッフ

を派遣する場合の費用です。

## 15. お客様相談室

フリーダイヤル： 0120-886610

対応時間：平日 9:00～17:30

製造元：Optelec

輸入販売元：

株式会社タイムズコーポレーション

〒665-0051

兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL：0797-74-2206

FAX：0797-73-8894

URL：http://www.times.ne.jp

Email：info@times.ne.jp

1404